



すくすく育ちますように☆ペンギン“ひな”まつり シーズン到来！キングペンギンの赤ちゃん誕生！



2025年2月25日（3日齢）撮影

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、2025年2月にキングペンギンの赤ちゃんの誕生シーズンを迎え、4羽の赤ちゃんが誕生しました。内3羽の赤ちゃんは現在、非公開施設「ペンギンベース」にて人工育雛を行っています。（1羽は生後2日目に死亡）。

アドベンチャーワールドには約100羽のキングペンギンが暮らしており、国内の飼育施設では最多です。遺伝的多様性を維持するためにも、自然繁殖・人工繁殖ともに積極的に取り組んでいます。

キングペンギンは全18種のペンギンの中で2番目に体が大きく（体長85～95cm）、成長すると胸元や頭部の黄色い模様が大変色鮮やかなことから、世界で最も美しいペンギンと言われていますが、赤ちゃんは大人とは違い、全身灰色がかかった茶色い羽でおおわれています。

今後、SNSなどでも随時発信してまいりますので、赤ちゃんの成長を温かく見守ってください。

【報道関係者向け キングペンギンの赤ちゃん公開】

日時：2025年2月28日（金）正午～

撮影場所：ペンギンベース1階

内容：赤ちゃんの様子を報道関係者の皆様に公開いたします。

スタッフが赤ちゃんの様子を確認する際の体重測定などをご覧いただけます。

当日は、ペンギン飼育スタッフが繁殖・産卵・育雛の過程をお話しさせていただきます。

※動物の体調等により、内容を変更及び中止する場合がございます。

<キングペンギンの赤ちゃんについて>

■出生日：2025年2月9日・12日・22日・23日

■孵化数：合計4羽（内1羽は生後2日目に死亡）

■体 重：約200gで誕生します。

■性 別：未確認

■親情報：アドベンチャーワールド内 ペンギンベースで暮らしています。

【お問い合わせ】

アドベンチャーワールド経営企画室 広報課（TEL：0739-43-3365 Email：pub-iqtkcg@aws-s.com）



<キングペンギンの人工育雛について>

赤ちゃんの体重が安定する約300gに成長するまで、人工育雛に取り組んでいます。

ペンギンの赤ちゃんは、親鳥が吐き出す、胃の中で消化された魚などを食べます。人工育雛中は、ニシン・オキアミ・生クリーム・水をミキサーで流動食状にしたものを注射器に入れ、ゴムチューブを通して与えます。

※キングペンギンの赤ちゃんの様子は、現在マリンワールドWish！ツアーにご参加の方にのみ公開しております。

今後、SNSなどでも随時発信してまいります。

【アドベンチャーワールド ペンギンプロジェクトについて】

アドベンチャーワールドでは、1978年の開園時にフンボルトペンギンとキタイワトビペンギンの飼育を開始し、1990年から自然界で暮らすペンギンコロニー（繁殖群）を再現すべく、「ペンギンプロジェクト」として本格的に飼育・繁殖研究に力を注いできました。アデリーペンギン、ヒゲペンギン、ジェンツーペンギン、キングペンギンと繁殖実績を積み、1997年に世界最大のペンギン、エンペラーペンギンの繁殖研究を開始しました。

アドベンチャーワールド ペンギン繁殖実績について

- 1978年：フンボルトペンギン初繁殖
- 1990年：アデリーペンギン、ヒゲペンギン、ジェンツーペンギンの卵を搬入 人工孵化、育雛を行う
- 1992年：キングペンギンの卵を搬入。人工孵化、育雛を行う
- 1994年：ジェンツーペンギン初繁殖
- 1995年：キングペンギン初繁殖
- 1996年：アデリーペンギン初繁殖
- 1997年：エンペラーペンギンの赤ちゃんを搬入、人工育雛を行う
- 1998年：ケープペンギン初繁殖
- 1999年：ヒゲペンギン初繁殖
- 2004年：世界でも2園館目となるエンペラーペンギンの繁殖に国内初成功
- 2005年：エンペラーペンギンの国内初繁殖に対して日本動物園水族館協会より「繁殖賞」を受賞
- 2006年：キタイワトビペンギン初繁殖。これにより国内最多となる8種類のペンギンの繁殖に成功
- 2020年：国内で2例目となるキングペンギンの人工授精に成功

【キングペンギンについて】

- 分類：ペンギン目ペンギン科
- 学名：*Aptenodytes patagonicus*
- 英名：King Penguin
- 生息地：フォークランド諸島、サウスジョージア島などの亜南極圏
- 食性：アドベンチャーワールドでは主にホッケ、シシャモなど
- 繁殖：1度の繁殖で1個の卵を産み、足の上にのせ腹部の皮（抱卵嚢）をかぶせ、オスとメスが交代しながら52～56日抱卵する。
- 寿命：20～30年
- 体長：85～95cm
- 体重：約15kg
- 特徴：頭や胸元の鮮やかな色が特徴。名前の由来はエンペラーペンギンの発見まで最も大きなペンギンとされていたため、キング（オウサマ）ペンギンと名付けられた。



【お問い合わせ】

アドベンチャーワールド経営企画室 広報課（TEL：0739-43-3365 Email：pub-iqtkcg@aws-s.com）



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。



【お問い合わせ】

アドベンチャーワールド経営企画室 広報課（TEL：0739-43-3365 Email：pub-iqtkcg@aws-s.com）



ADVENTURE WORLD

温暖な紀伊半島の和歌山県白浜町にある陸、海、空の約120種 約1,600頭の動物が暮らす「こころにスマイル 未来創造パーク」をテーマに掲げたテーマパークです。人間（ひと）、動物、自然を通して、パークを訪れる一人ひとりが、前向きになるきっかけを創り、人生の未来へプラスの影響をもたらす存在でありたいと考えています。そして、笑顔あふれる明るい豊かな社会の実現に寄与し、いつまでも必要とされるパークを目指しています。また、ジャイアントパンダをはじめ、希少動物の繁殖に成功し、保護研究活動に努めています。

- | | | | |
|-------|-------------|------------|---|
| ■所在地 | ：和歌山県白浜町 | ■公式HP | ： https://www.aws-s.com/ |
| ■面積 | ：80万平方メートル | ■X | ： https://x.com/aws_official |
| ■オープン | ：1978年4月22日 | ■Facebook | ： https://www.facebook.com/adventureworld.official |
| ■運営会社 | ：株式会社アワーズ | ■Instagram | ： https://www.instagram.com/adventureworld_official/ |
| | | ■YouTube | ： https://www.youtube.com/c/adventureworld_official |
| | | ■TikTok | ： https://www.tiktok.com/@adventureworldofficial |

アドベンチャーワールド公式ムービー「いのちは、なぜ？」公開中 ▶ <https://youtu.be/7vJwgq21u7Q>



Giant Panda

ジャイアントパンダ



新たな出会いと感動の空間
パンダファミリーに感動の大接近



Marine World

マリンワールド



遠い昔から一緒だった
海からのやさしい贈り物に会う



Safari World

サファリワールド



野生を感じる、自然からの
熱いメッセージに耳を傾ける、ひととき



Play Zone

プレイゾーン



型にこだわらない遊びがまっている

【お問い合わせ】

アドベンチャーワールド経営企画室 広報課 (TEL : 0739-43-3365 Email : pub-iqtkcg@aws-s.com)